



## 第2期関西創生戦略の令和3年度期末評価について

令和4年5月19日

本 部 事 務 局

地方創生の更なる深化を図っていくため、令和6年度までの基本目標や施策の基本的方向、具体的な施策をとりまとめた第2期関西創生戦略の各事業に係る令和3年度の期末評価の結果は下記のとおりです。

- ・重要業績評価指標（KPI）を設定している施策 29 施策
- ・重要業績評価指標（KPI）を設定していない施策 13 施策

## 記

## (1) 重要業績評価指標（KPI）を設定している施策の評価結果（詳細は別表1のとおり）

基本的方向	担当事務局	施策の評価				
		A	B	C	評価なし	合計
危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造	広域防災局	1				1
医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造	広域医療局	1		1		2
国内外にわたる観光・文化・スポーツの交流拠点関西の創造	広域観光・文化・スポーツ振興局（広域観光・文化）	4	2※1			6
	広域観光・文化・スポーツ振興局（スポーツ部）	2			1	3
世界に開かれた経済拠点関西の創造	広域産業振興局	2		1※1		3
	エネルギー検討会	1				1
	広域産業振興局（農林水産部）	4	1※1			5
	イノベーション推進担当	1				1
地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造	広域環境保全局	3	2※1		1	6
	エネルギー検討会	1※2				—
	プラスチック対策検討会	1				1
合 計		20	5	2	2	29

(注) ※1 は、新型コロナウイルス感染症の影響により計画どおりの実施が困難となった事業

※2 は、基本的方向「世界に開かれた経済拠点関西の創造」（エネルギー検討会）の施策の再掲

A：目標達成（目標達成済み）

B：ほぼ計画どおりに進んでいる（目標達成に向けスケジュールどおりに進んでいる/目標の5割以上を達成済みなど）

C：計画どおりに進んでいない（想定したスケジュールどおりに進んでいない/目標の達成が困難な見通しなど）

評価なし：新型コロナウイルス感染症の影響により事業のすべてが中止となったもの

## (2) 重要業績評価指標（KPI）を設定していない施策の取組（詳細は別表2のとおり）



<別表1>重要業績評価指標(KPI)を設定している施策(計29施策)

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	令和3年度の実績		
1	関西広域応援訓練等の実施	関西広域応援訓練等実施回数	年1回以上	3回	A	

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	令和3年度の実績		
1	ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実	ドクターヘリレジストリの参加基地病院数	6病院 (令和3年度)	5病院	C	令和3年度から参加予定であった鳥取大学医学部附属病院は人材が確保できず参加できなかった。
2	災害医療体制の強化	新型コロナウイルス感染症に係る検査・医療体制等の情報共有	毎月(対策本部会議の終了まで) (令和3年度)	13回	A	

【国内外にわたる観光・文化・スポーツの交流拠点関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	令和3年度の実績		
1	地域の魅力を活かす関西周遊環境整備事業の推進	地域の魅力を伝える通訳案内士等の資質向上を図り、人材育成のためのスキルアップ研修の受講者数	年200人	589人	A	
2	広域観光周遊ルート「美の伝説」等誘客促進事業の推進	広域周遊ルートの商品造成	年1商品	3商品	A	
3	海外観光プロモーションの推進	官民連携による海外メディア招請及び情報発信、WEB商談会等への出展回数	年3回以上	10回	A	
4	広域連携DMO「関西観光本部」との連携	関西観光本部の掲載動画の視聴回数(累計)	16,000,000回以上	約15,550,000回	B	
5	ジオパーク活動の推進	ジオパーク拠点施設への入込客数	年53万人以上	約43万人	B ※	新型コロナウイルスの影響により、観光需要が回復していない状況が続いており、目標達成とならなかった。
6	国際イベントの開催等を契機とした関西文化の魅力発信	関西の芸術文化情報サイト年間アクセス数	100万ページビュー (令和3年度)	1,166,222ページビュー	A	
7	「生涯スポーツ先進地域関西」の実現	「関西シニアマスターズ大会」の参加規模	全構成府県市からの選手参加	開催中止	なし ※	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて中止。
8	「スポーツの聖地関西」の実現	障害者スポーツアスリート育成練習会の参加満足度	80%以上	87.5%	A	
9	「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	関西のスポーツイベント・スポーツツーリズム情報等の紹介リーフレット、HPによる国内外への情報発信	ホームページアクセス数 38,000ビュー	ホームページアクセス数 49,175ビュー	A	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりの実施が困難となった事業

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	令和3年度の実績		
1	グリーン・イノベーション分野の振興	企業とのマッチングフォーラムの参加者数	200人以上	201人	A	
2	地域魅力の発信・マーケットの拡大支援	「CRAFT14」ホームページアクセス件数	4,300件以上	3,100件	C ※	コロナ禍により、消費者等の活動が制限を受けたこと、また展示会等はオンラインが導入されるなど、PRの機会が少なく、HPのアクセス件数が伸びなかった。
3	スモールビジネスモデルの発信	事例の収集・発信件数	年7件以上	7件	A	
4	水素社会の実現に向けた取組の推進	水素サプライチェーン構想実現に向けた産官学交流会の累計参加者数	80人以上	219人	A	
5	地産地消運動の推進による域内消費拡大	「おいしい！KANSAI応援企業」の登録数	200施設 (令和6年度まで)	157施設 (令和3年度目標162施設)	B ※	コロナ禍により、企業等への訪問が難しい中、面談方法にオンラインを取り入れるなどして周知を図った。
6	食文化の発信・農林水産物の販路拡大	輸出促進セミナーの参加者数	年100人以上	256人	A	
7	6次産業化や農工商連携の推進などによる競争力の強化	府県市のICTやロボットなどの先端技術に関する展示会及び異業種交流会等の広報	情報提供件数の拡大	情報提供件数5件	A	
8	農林水産業を担う人材の育成・確保	「関西広域連合農林漁業就業ガイド」の情報発信	情報提供機会の拡大	HP内の農林水産業就業促進サイトをはじめ、各種イベント等での配布に加え、SNSでも随時情報を発信した。	A	
9	都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全	都市農村交流サイトを活用した優良事例の掲載件数	60事例 (令和6年度まで)	43事例 (令和3年度7事例)	A	
10	関西健康・医療創生会議によるイノベーション創出・推進の検討	新型コロナウイルス感染症対策の検証や今後の防止策を検討するシンポジウム及び健康・医療データの収集・連携・利活用の推進にかかるセミナー等参加者数	年1,000人以上	1,000人	A	

【地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造】

No.	施策名	重要業績評価指標 (KPI)			評価	備考
		項目	目標	令和3年度の実績		
1	再生可能エネルギーの導入促進	研修会等参加者の再エネルギー導入への意欲向上度	90%以上	88%	B	
2	関西地域カワウ広域管理計画の推進	カワウ被害対策に取り組む構成府県数	6府県	6府県	A	
3	ニホンジカ等の広域的な鳥獣対策の推進	人材育成に関わる講座等の参加者数	年延べ30人以上	28人	B ※	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら人材育成講座等を実施
4	3R等の統一取組の展開	マイボトルスポットマップの登録数	新規登録50以上	113箇所	A	
5	幼児期環境学習の推進	自然体験型保育の研修会(広域でモデル実施)の参加者の意識向上率	90%以上	100%	A	
6	地域特性を活かした交流型環境学習の推進	環境学習船「うみのこ」を活用した交流型環境学習の参加者の意識向上率	90%以上	中止	なし ※	新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止
7	プラスチック対策の推進	関西プラスチックごみゼロに向けたプラットフォーム参加団体数	80団体以上	90団体	A	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりの実施が困難となった事業

<別表2>重要業績評価指標(KPI)を設定していない施策(計13施策)

【国土の双眼構造を先導する取組の推進】

No.	施策名	令和3年度の取組内容
1	政府機関等の関西への移転を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在関西政府機関、経済団体を構成員とする「政府機関等との地方創生推進会議」を6月、10月、3月に開催し、連携した取組創出のため、政府機関の取組や、連携事業の有無について調査・情報共有した。</li> <li>・政府機関移転の認知度向上に資する取組としてサステナブル経営推進セミナーを開催した(9月)。</li> <li>・在関西政府機関等との地方創生推進に関するパンフレットを作成し、イベント等でPRを行った。</li> <li>・令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して、さらなる政府機関等の移転を要望した。</li> </ul>
2	関西での首都機能のバックアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して、首都機能バックアップ構造構築の法律への明記等の要望を行った。</li> </ul>
3	防災庁(仮称)の設置に向けた提案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の取組により防災庁創設に関する国、国民、関係機関等の理解が深まった。</li> <li>・「防犯防災展」大阪(8/26、27)において出展(8/26講演実施)</li> <li>・「震災対策技術展」横浜(2/3、4)において出展(2/3講演実施)</li> </ul>

【危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造】

No.	施策名	令和3年度の取組内容
1	新型コロナウイルス感染症を踏まえた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害と感染症との「複合災害」に備えた関西防災・減災プラン(総則編、地震・津波災害対策編、風水害対策編、原子力災害対策編)について、関係団体と協議の上、令和4年3月に改訂した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症を踏まえ、オンラインを併用した関西広域応援訓練を実施した。</li> </ul>

【医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造】

No.	施策名	令和3年度上半期の取組内容
1	周産期医療広域連携体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿ブロック周産期医療広域連携検討会の実施により、広域搬送の諸課題や先進的な取組を共有し、連携体制の充実を図った。</li> </ul>

【世界に開かれた経済拠点関西の創造】

No.	施策名	令和3年度の取組内容
1	関西スタートアップ・エコシステムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西全域でのエコシステムの構築・発展を進めるため、域外企業や投資家等に向けた関西スタートアップ・エコシステムの情報発信事業を実施。今年度は情報発信戦略の策定、ポータルサイトの作成・運営、サイトを通じた情報発信を実施し、関西エコシステムを一体で発信していく基盤が整った。</li> </ul>
2	医薬品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の更なる機能拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PMDA関西支部のテレビ会議システム利用料制度の見直しや更なる機能強化について、令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国への要望活動実施した。(令和3年度6月と11月に実施)</li> </ul>

【人・モノ・情報が集積する基盤を有する世界のネットワーク拠点関西の創造】

No.	施策名	令和3年度の取組内容
1	リニア中央新幹線及び北陸新幹線の大阪までの早期開業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>【北陸新幹線】</li> <li>・北陸新幹線建設促進同盟会等とともに与党等に対して要請活動を実施した。</li> <li>・北陸新幹線(敦賀・大阪間)建設促進大会を開催するとともに、与党等に対して要請活動を実施した。</li> <li>【リニア中央新幹線】</li> <li>・令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施した。</li> <li>【四国、山陰新幹線ほか】</li> <li>・北陸新幹線の早期開業をはじめ、基本計画路線である四国、山陰新幹線の整備計画への格上げについて、令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施した。</li> </ul>
2	関西の主要港湾の広域的な連携・関空のアクセス改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>【港湾連携】</li> <li>・各主要港湾の機能強化の観点から、主要港湾の状況を情報共有し、連携施策の検討を実施した。</li> <li>【関空アクセス】</li> <li>・関西国際空港への高速アクセス鉄道の確保について、令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施した。</li> </ul>
3	関西の高速道路の「2025年大阪・関西万博」に向けた整備促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国が令和3年8月に策定した「2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関連するインフラ整備計画」において、大阪府市等とともに、国交省等に対して要望を実施。要望した高速道路22路線のうちほぼ要望通りの21路線が計画に盛り込まれた。</li> </ul>
4	天然ガスパイプラインの整備に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要都市を連絡する全国天然ガスパイプライン幹線計画を策定し、整備を促進する制度を創設することについて、令和3年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施した。</li> </ul>
5	「2025年大阪・関西万博」への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2025年大阪・関西万博連絡会議」を開催し、構成府県市や博覧会協会と連携して取り組んだ。</li> <li>・また、第134回関西広域連合委員会において、関西広域連合によるパビリオン出展について決定した。</li> <li>・パビリオン出展について、令和4年1月に「大阪・関西万博 関西パビリオン企画委員会」を設置し、取組を進めた。</li> </ul>
6	デジタル化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5Gサービス等の情報通信基盤の整備、行政のデジタル化の推進について、令和4年度国の予算編成等に対する提案により、国に対して要望を実施した。</li> <li>・構成団体における取組や先進事例等の情報共有を図るため、令和4年3月に行政デジタル化推進シンポジウムを開催した。</li> <li>・構成府県市の電子申請サイトなどをワンストップで検索、閲覧できる「関西広域連合デジタルゲートウェイ」の開設等を実施するなど関西全体のデジタル化の推進について検討・対応を実施した。</li> </ul>